

# 朝の読書全国縦断滋賀県実践交流会 開催のご案内

近年「心の教育」の重要性が指摘され、その具体的な方策として「朝の読書」を実践する学校が増え、いまや全国で2万7千校余を数えます。しかしながら、いつの時代も問われるのは「数」ではなく「質」そのものです。

「朝の読書」運動が林公、大塚笑子両先生により提唱され、実践されてから20余年が経とうとしています。この間、「朝の読書」が実施されている現場では、何が変わり、何が変わらないのか。また何を変えてはいけないのか、大塚先生による講演を基調としてその「原点」を再度確認するとともに、「朝の読書」を捉え直す良い機会にさせていただければと存じます。

また、これから「朝の読書」に取り組もう、取り入れようと考えている方々も、大塚先生をはじめとする経験豊富な先生方との交流によって新たな一歩を踏み出していただければ交流会開催の意義も達成されるものと考えます。

更に「朝の読書」を実施するにあたっては欠くことのできない学校司書の方々を含め、広く、忌憚のない交流ができれば主催者としてこれに勝る喜びはありません。児童、生徒が「朝の読書」に浸っている顔を思い浮かべながらご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

## ●交流会参加要領●

- 日 時 平成28年1月16日(土) 10:00~16:30
- 会 場 **ピアザ淡海**  
大津市におの浜 1-1-20  
TEL 077-527-3315
- 主 催 公益社団法人全国出版協会
- 後 援 滋賀県教育委員会・大津市教育委員会・湖南市教育委員会・滋賀県学校図書館協議会・(公社)全国学校図書館協議会・(公社)日本図書館協会・(公財)文字・活字文化推進機構・活字文化推進会議・(一社)日本書籍出版協会・(公社)読書推進運動協議会・日本児童図書出版協会・ヤングアダルト出版会・朝の読書推進協議会・全国朝の読書連絡会・(株)トーハン・読売新聞大津支局・朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・京都新聞
- 参加方法 裏面の申込欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。  
受付後事務局より参加票をお送り致します。ご来場の際にご持参下さい。  
※ご応募の際の個人情報参加受付・ご連絡等にはのみ使用します。
- 参加費 無料
- 申込締切 1月13日(水)
- 定 員 90名
- 申込先 公益社団法人全国出版協会  
朝の読書全国縦断交流会事務局  
〒162-0813 東京都新宿区東五軒町6-21  
TEL 03-5225-9711 FAX 03-5225-9722

## ●交流会の内容(敬称略)●

- 9:30 受付開始
- 10:00 開会 全国出版協会常務理事 堀川嘉一
- 10:15 開催地代表 挨拶  
滋賀県学校図書館協議会会長  
湖南市立岩根小学校校長 小野田文雄
- 10:20 基調講演  
朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子  
『朝の読書』の原点を求めて
- 11:50 昼食・休憩
- 12:50 実践報告 大津市立逢坂小学校校長 阪田有実子  
湖南市立石部中学校 宇氣早苗
- 13:15 「朝の読書大賞」ご案内と事例報告  
高橋松之助記念顕彰財団 常務理事 原 正昭
- 13:30 移動・休憩
- 13:40 小・中・高分科会  
コーディネーター  
小学校 京都女子大学非常勤講師 森 邦博  
中学校 全国朝の読書連絡会 顧問 栗原 勝  
高校 朝の読書推進協議会理事長 大塚笑子
- 15:40 移動・休憩
- 15:50 分科会報告
- 16:10 総括 全国朝の読書連絡会 顧問 栗原 勝
- 16:30 閉会 全国出版協会常務理事 堀川嘉一

## 講師のご紹介

### 大塚 笑子（おおつか・えみこ）

朝の読書推進協議会理事長。

岩手県生まれ。千葉県・元高校教諭。東京女子体育大学卒。

中学・高校と陸上競技（三種競技全国第4位、800m全国第6位）で活躍。その実績を評価され、「暁の超特急」と呼ばれた伝説のスプリンター吉岡隆徳氏にスカウトされ東京女子体育大学へ進学。オリンピックを目指して吉岡氏より直接指導を受けるが、身体の故障により選手生活を断念。1970年、女子高校の体育教師として勤務。

1988年、林公教諭の「朝の読書」理論をいち早く理解し、学校の意見がまとまる前に自分のクラスで実践、大成功を収めて全校一斉への道を開いた。「朝の読書」最初の実践者。現在は「朝の読書」提唱者として運動の全国展開に取り組んでいる。

2000年、永年の「朝の読書」運動が評価され、「平成12年度（第30回）野間読書推進賞子ども読書年記念特別賞」、2001年「第35回新風賞特別賞」、2003年「社会貢献者表彰」、2007年「第1回高橋松之助記念朝の読書大賞特別賞」を受賞。

特技・日本舞踊（特師範の資格を持つ）。

著書に、『朝の読書 はじめの一步』『朝の読書 希望への一步』（いずれもメディアパル刊）がある。

### 栗原 勝（くりはら・まさる）

全国朝の読書連絡会 顧問。

千葉県生まれ。1976年4月埼玉県春日部市立豊春中学校をかわきりに、5市町・8中学校の社会科教諭・教頭・校長を歴任し、2004年3月末、岩槻市立慈恩寺中学校を定年退職。1998年白岡町立南中学校長の時「朝の読書」に出会い、2000年4月より全校一斉の「朝の読書」を始め、その後3校で実践。

2002年4月、林公氏とともに全国朝の読書連絡会を設立し、事務局長に就任（会長・林公氏）、2004年から第2代会長。設立当時60名だった会員は、現在500名を数える。2014年顧問就任、現在に至る。

雑誌「教職研修」に「実践に学ぶ『朝の読書』のエッセンス」を連載した。

教諭の頃は卓球部顧問として県大会優勝5回、全国大会ベスト8の実績を残す。退職後も地元中学校卓球部の外部指導者等を続けている。

## 朝の読書全国縦断滋賀県実践交流会 参加申込書

記入日 年 月 日

所属の学校・ 団体等	名称			
	住所	〒		
	TEL		FAX	
	Mail			
参加者ご芳名	所属・役職名	参加者ご芳名	所属・役職名	

※ 連絡先にご自宅をご希望の場合は下欄にもご記入下さい。

自宅	住所	〒		
	TEL		FAX	
	Mail			

● 参加の動機・目的、お知りになりたいこと、ご質問等をご記入ください。

--

参加票はFAXにてお送りします。郵送ご希望の方は右の欄に○印をご記入下さい。

参加票郵送希望

お申込みFAX送信先 03-5225-9722 公益社団法人 全国出版協会

朝の読書全国縦断交流会事務局